

## 令和7年度

# P T A 総 会 資 料

日 時 5月15日(木) 13:15～  
場 所 本校体育館・各教室

### 会 順

- 1 開会のことば
- 2 P T A会長あいさつ
- 3 校長あいさつ
- 4 協議事項
  - (1) 令和6年度 会務, 事業報告 P 1
  - (2) 令和6年度 予算執行状況報告 P 2
  - (3) 令和6年度 監査報告 P 3
  - (4) 令和7年度 会務, 事業計画案 P 4
  - (5) 令和7年度 予算案 P 5
  - (6) 令和7年度 P T A会則 P 6～8
  - (7) 令和7年度 役員案 P 9
- 5 新旧役員あいさつ
- 6 表彰者紹介 P 10
- 7 職員紹介 P 11
- 8 生徒指導部より P 12～15
- 9 保健部より P 16～17
- 10 進路指導部より P 18～23
- 11 教務部より P 24～29
- 12 教育相談係より P 30～33
- 13 閉会のことば

学年P T A (3年)	体育館にて
学級P T A (3年)	各教室にて
学級P T A (1・2年)	各教室にて

## 令和6年度 会務・事業計画

4月	8日(月)	始業式
	9日(火)	入学式
	18日(木)	令和6年度PTA臨時理事会 令和5年度会計監査
	25日(木)	指宿市PTA連合会第1回運営委員会 (なののはな館)
5月	9日(木)	第4回PTA理事会
	10日(金)	指宿市学校保健会総会 (指宿市役所)
	16日(木)	令和6年度PTA総会 第1回理事会
	18日(土)	市PTA連合会総会 (なののはな館)
	24日(金)	県PTA広報誌担当者研修会 PTA総会報告会 15:00～
6月	7日(金)	揖宿地区四高PTA連絡協議会 (山川高校)
	18日(火)	指宿市校外生活指導連絡会 (なののはな館)
	21日(金)	第68回九高P連 (熊本)
	28日(金)	PTA研修視察 9名参加
7月	3日(水)	学校保健委員会
	6日(土)	市P連グランドゴルフ大会 (えぷろんはうす池田) 【中止】
8月	22日(木)	第73回全高P連 (茨城)
9月	7日(土)	体育祭
	25日(水)	第2回PTA理事会
	26日(木)	市P家庭教育研修会 (なののはな館)
	28日(土)	指宿温泉祭 ハンヤ踊り補助
	29日(日)	指宿温泉祭 巡回指導
10月	15日(火)	学年PTA (1・2年のみ)
	16日(水)	揖宿・川辺・日置地区高等学校PTA研修会 (指宿市民会館)
	24日(木)	南薩地区P会員等教育講演会 (知覧文化会館)
11月	6日(水)	指宿市校外生活指導連絡会 (なののはな館)
	17日(日)	指商デパート (PTA手伝い)
	30日(土)	指宿市人権教育講演会 (なののはな館)
12月	7日(土)	県PTA活動研究委嘱公開 (枕崎市民会館)
	13日(金)	令和6年度 指宿市学校保健・安全研修会 (なののはな館)
	22日(日)	門松作り
1月	8日(水)	門松撤去
	10日(金)	第13回南薩地区学校保健・安全研究大会 (ふれあいかせだいにしへホール)
2月	1日(土)	市P連活動研究発表大会 (なののはな館)
	7日(金)	揖宿地区四高PTA連絡協議会 (山川高校)
	7日(金)	鹿児島県健康教育研究大会 (カクイックス交流センター)
	16日(日)	鹿児島県PTA連合会教育講演会 (市勤労者交流センター)
	20日(木)	指宿市PTA連合会第2回運営委員会
	25日(火)	PTA新聞発行
3月	3日(月)	卒業式
	19日(水)	第3回PTA理事会

## 令和6年度 P T A会計決算書

### 収入の部

項目	当初予算額	補正額	予算現額	収入済額	増減額	説明
	円	円	円	円	円	
1. 会費	2,700,900	0	2,700,900	2,274,615	△ 426,285	生徒452名 教職員48名 (@415円×12ヶ月)
2. 繰越金	2,004,770	0	2,004,770	2,004,770	0	
3. 繰入金	0	0	0	0	0	
4. 雑収入	64,330	0	64,330	48,437	△ 15,893	県P連総合保障制度事務委託費,市校外生徒指導連絡会補導費等
合計	4,770,000	0	4,770,000	4,327,822	△ 442,178	

### 支出の部

項目節	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	残 額	説明
	円	円	円	円	円	
1. 運営費	2,870,000	0	2,870,000	1,169,978	1,700,022	
1. 事業費	1,300,000	0	1,300,000	245,557	1,054,443	
1. 会議費	400,000	0	400,000	152,217	247,783	役員会・理事会等の出会手当及び各会合賄い
2. 研修費	100,000	0	100,000	9,000	91,000	九高P(熊本)参加費等
3. 旅費	800,000	0	800,000	84,340	715,660	各会議・研修等の出会旅費,九高P参加旅費
2. 需用費	600,000	0	600,000	348,448	251,552	
1. 消耗品費	450,000	0	450,000	277,278	172,722	県PTA新聞購読料・資料代等
2. 通信費	150,000	0	150,000	71,170	78,830	緊急連絡システム使用料,はがき・切手代, 振込手数料
3. 諸費	970,000	0	970,000	575,973	394,027	
1. 負担金	400,000	0	400,000	298,830	101,170	県・市P連安全互助会負担金・教育安全振興会共済掛金等
2. 慶弔費	150,000	0	150,000	131,500	18,500	香典代, 転退職者への記念品代等
3. 助成費	20,000	0	20,000	5,643	14,357	修学旅行予備費等
4. 奨励費	400,000	0	400,000	140,000	260,000	女子ソフトテニス部 女子バレー部全国・九州大会出場奨励金
2. 専門部	900,000	0	900,000	191,010	708,990	
1. 活動費	900,000	0	900,000	191,010	708,990	
1. 総務部	200,000	0	200,000	83,730	116,270	ハンヤ踊り・指商デパート・門松作り
2. 広報・研修部	250,000	0	250,000	91,090	158,910	研修視察
3. 生活指導部	100,000	0	100,000	13,000	87,000	補導手当て等
4. 保健体育部	150,000	0	150,000	3,190	146,810	保健委員会経費等
5. 親事部	200,000	0	200,000	0	200,000	
3. 積立準備金	700,000	0	700,000	700,000	0	
1. 積立準備金	700,000	0	700,000	700,000	0	
1. 積立準備金	700,000	0	700,000	700,000	0	
4. 予備費	300,000	0	300,000	297,152	2,848	
1. 予備費	300,000	0	300,000	297,152	2,848	
1. 予備費	300,000	0	300,000	297,152	2,848	
支出合計	4,770,000	0	4,770,000	2,358,140	2,411,860	

(収入合計) - (支出合計) = (次年度繰越)

4,327,822 円 - 2,358,140 円 = 1,969,682 円

## 令和6年度 P T A 会 計 監査報告書

指宿商業高等学校PTA会則第16条の規定に基づき、下記の要領で令和6年度の会計監査をいたしましたので、その結果を報告いたします。

- 日 時 令和7年4月18日(金) 18時～
- 場 所 指宿商業高等学校 文書処理準備室

次の点について、横村敬一郎事務長立会のもとにPTA会計の監査をいたしました。

- 1 予算と実収入との照合
- 2 預金通帳と関係帳簿との照合
- 3 支出伝票と領収書との照合
- 4 収入、支出は適切で記入などの脱漏及び誤りはないか

その結果、記帳は明確になされ出納の誤りもなく、予算に基づいて執行されており、異常は認められず、妥当であると判断いたしました。

令和7年4月18日

指宿商業高等学校PTA監事

野 元 裕子



肥後 裕次郎



## 令和7年度 会務・事業計画

4月	7日(月)	始業式
	8日(火)	入学式
	18日(金)	令和7年度第1回PTA理事会・令和6年度会計監査
5月	日( )	指宿市学校保健会総会(指宿市役所)
	15日(木)	令和7年度PTA総会
	17日(土)	市PTA連合会総会(なのはな館)
	日( )	県PTA広報誌担当者研修会
6月	日( )	揖宿地区四高PTA連絡協議会
	日( )	指宿市校外生活指導連絡会(なのはな館)
	20日(金)	第69回九高P連(沖縄)
7月	日( )	学校保健委員会
	日( )	市P連ニュースポーツ大会
8月	日( )	第74回全高P連
9月	6日(土)	体育祭
	日( )	第2回PTA理事会
	日( )	市P家庭教育研修会(なのはな館)
	27日(土)	指宿温泉祭 ハンヤ踊り
	28日(日)	指宿温泉祭 巡回指導
10月	14日(火)	揖宿・川辺・日置地区高等学校PTA研修会
	15日(水)	学年PTA(1・2年のみ)
	日( )	南薩地区P会員等教育講演会
11月	日( )	指宿市校外生活指導連絡会(なのはな館)
	30日(日)	指商デパート(ふるまい)
	日( )	指宿市人権教育講演会(なのはな館)
12月	日( )	県PTA活動研究委嘱公開
	日( )	令和7年度 指宿市学校保健・安全研修会(なのはな館)
	21日(日)	門松作り
1月	8日(木)	門松撤去
	日( )	第14南薩地区学校保健・安全研究大会
2月	日( )	市P連活動研究発表大会(なのはな館)
	日( )	揖宿地区四高PTA連絡協議会
	日( )	鹿児島県健康教育研究大会
	日( )	鹿児島県PTA連合会教育講演会
	日( )	指宿市PTA連合会第2回運営委員会
	日( )	第3回PTA理事会
	25日(水)	PTA新聞発行
3月	2日(月)	卒業式

## 令和7年度 P T A会計予算書（案）

### 収入の部

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増減額	説 明
	円	円	円	(生徒459人-21人+教職員41)×12ヶ月×98%=5633人
1. 会 費	2,337,695	2,700,900	△ 363,205	415円×5633人=2,337,695円
2. 繰 越 金	1,969,682	2,004,770	△ 35,088	
3. 雑 収 入	62,623	64,330	△ 1,707	県P連総合保障制度事務委託費 市校外生徒指導連絡会補助費 等
合 計	4,370,000	4,770,000	△ 400,000	

### 支出の部

項目節	本年度予算額	前年度予算額	増減額	説 明
	円	円	円	
1. 運営費	2,870,000	2,870,000	0	
1. 事業費	1,300,000	1,300,000	0	
1. 会 議 費	400,000	400,000	0	役員会・理事会等の出会手当 各会合賄い
2. 研 修 費	100,000	100,000	0	全国P等大会参加費・講師謝礼等
3. 旅 費	800,000	800,000	0	各会議・研修等の出会旅費 九高P・全国高校P大会参加旅費 等
2. 需用費	600,000	600,000	0	
1. 消 耗 品 費	450,000	450,000	0	県PTA新聞購読料,理事会等資料代等
2. 通 信 費	150,000	150,000	0	緊急連絡網メールシステム料,はがき・切手代, 振込手数料
3. 諸費	970,000	970,000	0	
1. 負 担 金	400,000	400,000	0	県・市P連安全互助会負担金・賠償責任保証制度掛金等
2. 慶 弔 費	150,000	150,000	0	香典・弔電代, 転退職者への記念品代等
3. 助 成 費	20,000	20,000	0	修学旅行引率予備費等
4. 奨 励 費	400,000	400,000	0	部活動等九州・全国大会出場奨励金
2. 専 門 部	500,000	900,000	△ 400,000	
1. 活 動 費	500,000	900,000	△ 400,000	
1. 総 務 部	250,000	200,000	50,000	指商デパート・指宿温泉祭りハンヤ踊り経費等
2. 広報・研修部	250,000	250,000	0	研修視察経費
3. 生活指導部	0	100,000	△ 100,000	→広報・研修部へ
4. 保健体育部	0	150,000	△ 150,000	→広報・研修部へ
5. 親 事 部	0	200,000	△ 200,000	→総務部へ
3. 積立準備金	700,000	700,000	0	
1. 積立準備金	700,000	700,000	0	
1. 積立準備金	700,000	700,000	0	
4. 予備費	300,000	300,000	0	
1. 予備費	300,000	300,000	0	
1. 予 備 費	300,000	300,000	0	各部活動旅費補助等
支 出 合 計	4,370,000	4,770,000	△ 400,000	

(収入合計)      —      (支出合計)      =      (次年度繰越)  
 4,370,000 円    —      4,370,000 円 =      0 円

# 指宿商業高等学校PTA会則

## 第一章 総 則

(名 称)

第1条 本会は指宿商業高等学校PTAと称し、事務所を同校内におく。  
本会の別名称を「指翔会（いぶしょうかい）」とする。

(会 員)

第2条 本会は生徒の父母と在勤の教職員および、本会の目的に賛同する者をもって構成する。

(目 的)

第3条 本会は教育の向上発展をはかり、生徒の福祉を増進し、かつ会員相互の研修と懇親に寄与することを目的とする。

(事 業)

第4条 本会は前条目的を達成するために次の事業を行う。  
(1)生徒の学習環境の整備および生徒の生活改善に関すること。  
(2)生徒の福祉厚生および健康管理に関すること。  
(3)会員相互の研修および懇親に関すること。  
(4)その他本会の目的達成に必要な事業

## 第二章 役 員

(役 員)

第5条 本会に次の役員をおく。  
(1)会長1名 (2)副会長若干名 (3)監事3名 (4)書記1名 (5)会計1名 (6)顧問若干名  
(7)専門部長

第5条の2 本会に役員として次の特別顧問をおく。  
(1)歴代PTA会長 (2)歴代株式会社指商社長

(役員を選出)

第6条 役員を選出の方法は、役員選出規程による。

(役員の仕事)

第7条 本会の役員は次の仕事を行う。  
(1)会長は本会を代表し、会務を総理する。  
(2)副会長は会長を補佐し、会長事故ある時はこれを代行する。  
(3)理事は理事会を構成して第11条に示された仕事を遂行する。  
(4)専門部長は、本会の目的を理解し、仕事を遂行する。  
(5)監事は会計仕事を監査し、その結果を総会に報告する。又必要に応じて各種の会合に出席して意見を述べることができる。  
(6)書記・会計は会長の指揮を受け、会務を処理する。  
(7)顧問は会長の諮問に応える。

(役員の仕事)

第8条 役員の仕事は1カ年とする。但し再任を妨げない。任期は4月に始まり翌年3月に終わる。但し、新役員決定するまではその仕事を行う。又補欠により選任された者は前任者の残任期間とする。

## 第三章 会 議

(会 議)

第9条 本会に次の会議をおく。  
(1)総会 (2)理事会 (3)専門部会 (4)級会および学年会 (5)役員会

(総 会)

第10条 総会は年1回定期大会を開く。理事会がとくに必要と認めたときは、臨時に開くこともできる。

定期大会は次の事項を行う。

- (1)会則の改廃
- (2)予算の審議及び決算の承認
- (3)事業計画ならびに報告
- (4)役員の仕事
- (5)その他の事項

総会は会員の過半数出席をもって成立し、議決は出席者の多数決による。但し、委任状をもってこれに代えることができる。

(理事会)

第11条 理事会は必要に応じて会長の招集によって開き、本会の目的達成に必要な企画と経費等を協議する。理事会の構成は、会長、副会長、監事、専門部長、専門部副部長、学年理事、顧問、会計、書記、学校職員とする。

(専門部会)

第12条 本会に次の各部をおき、必要に応じて部会を開き、下記の業務を行なう。  
部会は理事及び過年度の経験者をもって構成する。各部に部長をおき、部長は部会を招集する。

(1)総務部

本会の各種の事業計画、各部の連絡調整、地区会等の計画立案実施、および役員選出に関する事項ならびにその他各部に属さない事項

保護者と教職員相互の親睦を図ることを目的とする。

P T A・O B組織「そらまめん隊」と連携して事業を推進することもある。

(2)広報・研修部

P T A新聞の発行

研修視察の計画立案・各研修会への参加呼びかけ、集約

社会・家庭における生徒の生活指導

保健体育向上発展に関する事項

(学級会, 学年会)

第13条 学級会, 学年会は必要に応じて各学級, 各学年開く。

(役員会)

第14条 役員会は必要に応じて随時開く。構成は、会長、副会長、監事、専門部長、顧問、会計、書記とし、必要に応じて他の会員も招集することができる。

#### 第四章 会 計

(会 計)

第15条 本会の経費は会費及びその他の収入をもってこれに充てる。

第16条 本会の経費は総会に於て議決された予算に基づいて行われ、決算は会計監査を経て総会に報告され承認を得なければならない。

第17条 本会の会計年度は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

#### 第五章 表 簿

第18条 本会の事務所に次の書類を備える。

(1)会則 (2)役員名簿 (3)会員名簿 (4)会計簿 (5)会議録 (6)その他必要事項

#### 第六章 諸 規 程

第19条 表彰・慶弔・旅費については表彰規程, 慶弔規程, 旅費規程による。

#### 第七章 付 則

第20条 この会則の改廃については総会の議決によって行なう。

第21条 この会則の諸規程の改廃は理事会において行ない、総会の承認を得る。

第22条 この会則は昭和53年4月 1日から改正施行する。

この会則は平成11年5月11日改正施行する。

この会則は平成14年5月14日改正施行する。

この会則は平成15年5月13日改正施行する。

この会則は平成17年5月16日改正施行する。

この会則は平成24年5月11日改正施行する。

この会則は平成27年5月12日改正施行する。

この会則は平成28年5月17日改正施行する。

この会則は令和 3年1月29日改正施行する。

この会則は令和 4年5月17日改正施行する。

この会則は令和 6年5月16日改正施行する。

## 表 彰 規 程

- 第1条 本会の表彰は本規程の定めるところによる。  
第2条 会長・副会長は退任の際総会において表彰する。  
第3条 次の各号に該当する会員の表彰は、理事会の決定に基づき総会において表彰する。  
(1)理事・監事として3年以上本会の運営に協力した者  
(2)第2条および第3条各号に該当しない会員ならびに会員外の者で本会の運営活動に協力し、特にその功績顕著な者  
以上2項に該当する者の中から選考委員会の選考によって理事会で承認し表彰することができる。

## 旅 費 規 程

理事会、打合会または本会を代表しての研修会・連絡協議会等に出席する場合は、会長の承認を得て標準交通機関実費及び日当を支給する。

## 役 員 選 出 規 程

- 第1条 会長・副会長および監事は会員中より選出し、総会において承認を受ける。  
第2条 会長・副会長および監事を選出するため、役員推薦委員会を設置する。  
第3条 役員推薦委員会は会長・副会長・理事（総務部）・校長および教頭で構成し、委員長は総務部長とする。  
第4条 役員推薦委員会は、役員候補者を推薦する。ただし立候補は自由とし、定期総会の1カ月前までに総務部長に意思表示をなし、役員推薦委員会の合議によって決定する。  
第5条 副会長は若干名と教職員代表として教頭1名を選出する。  
第6条 監事3名の中、1名は教職員より選出し、2名は父母会員の中から選出する。但し、理事を兼ねることはできない。  
第7条 理事は会員中より次の方法で選出する。  
(1)各学級に於いて理事を2名選出し、全員を学年理事とする。  
第8条 書記・会計は理事会の合議により会長が委嘱する。  
第9条 顧問は理事会の合議により委嘱する。

## 慶 弔 規 程

- 第1条 本会会則第19条に定める慶弔は、本規程の定めるところによる。  
第2条 本校職員が転退職するときの記念品代は次のとおりとする。  
初年度3千円 2年目以降1年につき1千円  
(6ヶ月を超える期間は1年に切り上げ、6ヶ月に満たない期間は切り捨てる)  
第3条 会長・副会長を退任する場合は記念品を贈る。  
第4条 会員および家族死亡の場合の弔慰金は次のとおりとする。  
(1)会員5千円 (2)生徒5千円 (3)その他必要に応じて考慮する。  
第5条 (削除)  
第6条 必要がある場合には会長・副会長で決定し、次の理事会で承認をうける。

附則 全規程は昭和45年 5月13日より施行する。  
全規程は昭和49年 4月 1日改正施行する。  
全規程は昭和56年 4月27日改正施行する。  
全規程は平成 3年 5月14日改正施行する。  
全規程は平成 4年 5月12日改正施行する。  
全規程は平成 5年 5月11日改正施行する。  
全規程は平成 7年 5月12日改正施行する。  
全規程は平成10年 5月12日改正施行する。  
全規程は平成28年 4月19日改正施行する。  
全規程は令和 3年 1月29日改正施行する。  
全規程は令和 4年 5月17日改正施行する。

### ※ 申合せ事項

1. 表彰の時期について  
表彰規程による表彰は、該当者の子息が在籍の有無にかかわらず、退任の際、総会で行うものとする。

令和7年度 役員推薦について (案)

		役職	氏名	学級	生徒名	出身中
理事	三役	会長	池 水 大 地	3403	海晴	南指宿
		副会長	坂 元 真由美	2411	唯人	南指宿
			吉 田 美 保	1213	夕芽	開聞
			新 地 弘 之	教 頭		
		書記	鬼 塚 敦 義	教 諭		
			横 村 敬一郎	事務長		
		監事	野 元 裕 子	3422	結彩	開聞
			肥 後 由 香	2425	椿	南指宿
			加 亜実佳			
	PTA専門部	総務部長	前 蘭 かおり	1526	明友美	喜入
		総務副部長	山 野 奈津美	1332	美香	南指宿
			福 留 里 美	3424	加那	山川
		総務部	福 留 美咲子	3124	頼煌	山川
		総務部	山 下 佳 代	3208	徠輝	南指宿
		総務部	米 永 結 花	3209	知愛	南指宿
		総務部	福 田 美 幸	3331	桃果	知覧
		総務部	崎 森 光 信	2311	雫	谷山
		総務部	野 元 愛	2325	瑠菜	開聞
		総務部	有 村 由里子	1102	颯太	北指宿
		総務部	寺 原 由紀子	1112	昇龍	北指宿
		総務部	利 田 恵	1206	心優	穎娃
		総務部	亀 割 美 幸	1313	華里奈	山川
		広報・研修部長	井 手 有美子	2102	陸斗	南指宿
		広報・研修副部長	上 村 知 美	2109	弥来	和田
			福 永 麻 美	2213	愛梨	南指宿
			鶴 田 留 美	3114	奈々	穎娃
		広報・研修部	田 口 さつき	3510	亜沙美	開聞
広報・研修部		嶽 佳 栄	3511	慎之丞	穎娃	
広報・研修部		日出木 義 子	3524	大輔	山川	
広報・研修部		中 村 早紀子	2209	一尊	山川	
広報・研修部		俵積田 涼 子	2520	飛真	西指宿	
広報・研修部		山 澤 美 香	2536	翔太郎	西指宿	
広報・研修部	田 川 裕 理	1417	海璃	西指宿		
広報・研修部	野 元 かおり	1424	颯介	西指宿		
広報・研修部	川 村 美代子	1507	美波	谷山		

3 学校職員

顧問	校 長	川 畑 新 吾
副会長	教 頭	新 地 弘 之
会計	事 務 長	横 村 敬一郎
書記		鬼 塚 敦 義
PTA係	有田 浩一郎・田代 貴之・宍野 智美・冨田 潤 岩元 一郎・柚木 隆冴・加 亜実佳	

## 令和7年度表彰者（案）

### 表 彰 規 程

第1条 本会の表彰は本規程の定めるところによる。

第2条 会長・副会長は退任の際総会において表彰する。

第3条 次の各号に該当する会員の表彰は、理事会の決定に基づき総会において表彰する。

- (1) 理事、監事として3年以上本会の運営に協力した者
- (2) 第2条および第3条各号に該当しない会員ならびに会員外の者で本会の運営活動に協力し、特にその功績顕著な者

以上2項に該当する者の中から選考委員会の選考によって理事会で承認し表彰することができる。

以下 2名の方々を表彰規程に基づいて、第4回理事会にて承認しましたので、表彰いたします。

### 《表彰者御氏名》

副 会 長                      前山 智香     ・ ・ ・ 第2条に該当する。

理                              寺田 優香     ・ ・ ・ 第3条(1)に該当する。

令和7年度 教職員一覧

職名	氏名
校長	川畑 新吾
教頭	新地 弘之
事務長	横村 敬一郎

1 学年部				
学級	教科	氏名	部顧問	
1組	正	山下 忍	野球・バドミントン	
	副	濱口 武仁	演劇・インターアクト	
2組	正	田代 貴之	サッカー・吹奏楽	
	副	長倉 幸蔵	簿記	
3組	正	城ヶ崎 浩	ワープロ・卓球	
	副	伊藤 理恵	弓道	
4組	正	栗ヶ窪 宏美	バレエ	
	副	春松 健一郎	野球	
5組	正	吉村 太介	卓球	
	副	有田 浩一郎	和太鼓・陸上	
学年付	養護	前原 ひかる	ダンス	
	商業	永山 愛笑	バレエ	

2 学年部				
学級	教科	氏名	部顧問	
1組	正	松下 洋史	サッカー	
	副	穴野 智美	書道・ドルチェ	
	副	有馬 敏彦	和太鼓	
2組	正	富田 潤	バレエ	
	副	柚木 隆冴	弓道・軽音楽	
3組	正	日高 朝彦	バドミントン	
	副	石ヶ崎 麻美	ソフトテニス	
4組	正	竹ノ内 三保子	バレエ・ダンス	
	副	向井 良人	陸上	
5組	正	和田迫 俊祐	ソフトテニス	
	副	福田 麻央	バレエ・和太鼓	
学年付	地公	里村 大志	弓道・美術	
	商業	加 亜実佳	ソフトテニス	

3 学年部				
学級	教科	氏名	部顧問	
1組	正	理科	木原 雄太	バスケット
	副	商業	岩元 一郎	美術・ワープロ
	副	数学	福重 雄斗	陸上・バスケット
2組	正	国語	石塚 恵	バスケット・ドルチェ
	副	商業	島田 聡吾	ソフトボール
3組	正	商業	圖師 さつき	サッカー・簿記
	副	保体	下野 政幸	野球
4組	正	商業	鬼塚 敦義	バドミントン
	副	家庭	小倉 雅代	吹奏楽・軽音楽
5組	正	外国語	有村 舞	ダンス・インターアクト
	副	商業	宮迫 将人	ソフトボール・インターアクト
学年付	国語	朝倉 真吾	演劇・書道	

事務部		
役職	氏名	部顧問
主幹兼事務係長	喜多 博文	
主査	番園 桂子	
主事	打越 佳恵	
事務補	下川 聖羅	
司書補	肥後 香織	
購買部	東 亜紀	
進路	上吹越 聖子	
非常勤講師		
教科	氏名	部顧問
地歴公民	村上 良典	
理科	岡元 良二	
音楽	石澤 かおる	
美術	徳永 雄圭	美術
書道	池田 順子	書道
商業	岡 恵美	
中国語	テン スーペイ	
韓国語	イム ジョンスン	

# P T A総会資料（生徒指導部）

## 1 本校の校則について

### (1) 服装・頭髪について

ア 校外活動、進路活動（就職試験・進学試験）にふさわしい頭髪と服装とします。

頭髪や服装をきちんと整えることは、生活のルールを守るための基本です。これは高校生にとって、すぐに意識して行動できることのひとつです。毎日の生活の中で意識して行動することで、それが習慣になり、自分で考えて行動できる力（自律）につながっていきます。

イ 冬服・中間服・夏服の「更衣期間」は特に決まっていません。自分の体調や気温に合わせて、適した制服を選んで着てください。

頭髪や服装は、自分を表す大切な手段です。自分がまわりの人とどう関わっているかもあらわしています。また、自分が所属している学校やクラスの一員であることを伝える役割もあります。髪型や服装は、まわりの人に印象を与えたり、人間関係に影響を与えるなど、とても「社会的な意味」を持っています。学校が髪型や服装の指導をするのは、場所や場面に合ったふるまいができるようになって、社会の中でしっかり生きていける力を育てるためです。

ウ 令和6年度入学生から、制服をブレザー型に変更しています。

### (2) スマートフォン・携帯電話について

近年、高校生のスマートフォン使用によるトラブルが全国的に増加しており、本校でも注意が必要な事例が見られます。スマートフォンは便利な反面、使用の仕方によってはお子さまの学習や生活、さらには人間関係に悪影響を及ぼす恐れがあります。以下に、よく見られるトラブルとご家庭での注意点をまとめました。

#### 主なスマートフォンによる問題

#### ① 利用の長時間化・依存傾向

- ・夜遅くまで使用し、睡眠不足になる
- ・学業や部活動に集中できなくなる
- ・スマホがないと不安になる

#### ② SNSに関するトラブル

- ・LINE や Instagram 等での悪口いじめ仲間外れ
- ・トラブルが学校生活に影響を与える可能性
- ・軽い気持ちでの投稿が炎上するケースも

#### ③ 不適切な投稿や写真・動画の共有

- ・無断撮影や不適切な内容の投稿、わいせつ画像の所持と要求は逮捕事案となる場合も
- ・他人の顔が映っている動画などの無断公開はトラブルの原因に、肖像権の侵害へ

#### ④ 有害サイトや詐欺被害

- ・不適切なサイトへのアクセス、闇バイトへの入り口
- ・知らない人とやり取りし、お金や個人情報を要求されるケースも

#### ⑤ 学校ルールの違反

- ・授業中の無断使用や校内での充電（盗電）
- ・考査中の不正行為などは特別指導の対象になることがあります

#### ご家庭での対応のお願い

- ・スマートフォンの使用時間やルールを明確に話し合ってください
- ・SNS やネット上のマナーについて、親子で話す時間を持ってください
- ・投稿前に「これは誰かを傷つけないか？」と考える習慣づけをお願いします
- ・スマホが原因で学業や生活に支障が出ている様子があれば、早めにご相談ください

### 本校での規定の確認（参考）

- ア 「携帯電話に関する誓約及び持込許可願い」を提出した生徒のみ校内への持ち込みを認めています（フィルタリングの設定をしていること）。また、校内での使用は一切禁止となっており、違反した場合は指導の対象となります。
- イ 不適切な画像・動画の投稿が発覚した場合は、警察と連携して対応することになります。
- ウ 特定かつ多数のものが利用する場所におけるのぞきや盗撮行為の禁止（盗撮目的でカメラを向けただけで処罰される）⇒教室も適応場所となります。
- エ 「ネットいじめ」・・・ネット上で誹謗中傷の書き込みをした記録から被害者が警察に被害届を出して刑事告訴されたり、弁護士に相談して民法上の不法行為に対する損害賠償を請求されたりすることになる。⇒管理権限を有する保護者が法的責任を負わなければならない。

### (3) 単車・自転車通学などの通学規定について

#### 単車通学について

本校では、生徒の安全と学業への影響を考慮し、単車（原付）免許の取得については、以下の期間のみ認めています。また、11月以降についての原付については、50ccのバイクは排ガス規制により販売が中止になるため、新基準原付は認めず。新基準原付とは、総排気量125cc以下・エンジン最高出力4kW（5.4ps）以下に制限した二輪車のこととなります。

免許取得が可能な期間 ➡ 夏期休業中・冬季休業中・春季休業中のみ

#### 免許取得の条件

- ① 学校への事前相談が必要です。担任までお願いします。
- ② 保護者の同意と本人の意思確認を行ったうえで、所定の手続きに従い、許可申請書の提出が必要となります。
- ③ 任意保険の加入や学業や生活態度に問題がないことが条件となります

#### 自転車通学について

生徒の安全な通学のために、自転車通学に関して以下のルールを定めています。ご家庭でのご理解とご協力をお願いいたします。

#### 自転車通学の手続き

- ① 通学に自転車を利用する場合は、事前に手続きを済ませてください。（最寄りの駅まで自転車を利用する生徒も提出が必要です）
- ② 万が一の事故に備え、自転車通学者は必ず保険に加入してください。
- ③ ヘルメット着用は努力義務です。命や身体を守るためにも着用をお願いします。

### (4) JR通学について

本校では、生徒が公共の場で適切な行動ができるように指導を行っております。電車を利用する生徒が多くいるため、以下のマナーを守るようご家庭でもご指導をお願いいたします。

#### 電車内外での基本マナー

- 乗車時は「降りる人が優先」です。無理に乗り込まず、ドアの左右に整列して待ちましょう。
- 並ぶ位置は「ドアの前に横並び」ではなく、「ドアの両脇」に並びましょう。
- 車内では荷物を自分の前に持つか、座席上の棚に置いてください。他の乗客の邪魔にならないよう、配慮した行動が大切です。
- スマートフォンはマナーモードに設定し、通話は控えてください。優先席付近では電源を切る配慮も必要です。

## 定期券について

本校では、生徒の公共マナーの徹底と法令遵守の意識の育成を目的として、以下のような指導を行っております。

### ◎ 無賃乗車に対する指導方針

近年、以下のようなケースが見受けられます：

- ① 定期券の有効期限が切れていることに気づかず、そのまま使用してしまう
- ② 切符を購入せず乗車してしまう

これらはいずれも無賃乗車（不正乗車）となり、鉄道会社からの指摘や追加料金（「普通旅客運賃」とその2倍に相当する額の「増運賃」）の請求対象となるだけでなく、信用を損ねる重大な行為です。

### ◎ 学校での対応

- ① 無賃乗車が確認された場合は、保護者に連絡の上、生徒指導部による指導を行います。
- ② 悪質または繰り返し行われた場合は、特別指導の対象となります。

### ◎ もしもの場合は

定期券の有効期限が切れた場合、もしくは忘れた場合は、駅員または乗務員に必ず伝え、料金を最寄りの有人駅で支払ってください。

日頃から定期券の期限が切れていないか確認をしてください。運行状況が分かる「JR九州」アプリを入れておくと便利です。

## (5) アルバイト就労についての考え方とお願い

生徒のアルバイト就労には、勤労の大切さを学び、将来の進路を考える貴重な体験という側面があります。現実社会の一端に触れることによって、責任感や社会性を育てるよい機会ともなり得ますが、次の理由によりコントロールさせていただきます。

- 学習を後回しにしてしまう可能性
  - 目的意識がなく、単にお金を得るためだけに働いてしまう
  - 不適切な労働条件下で働く可能性
  - 心身の健康や学校生活に悪影響を及ぼすことがある
- ➔ こうした場合、進路指導や生徒指導の観点からも望ましくない状況となります。

### アルバイトをする際のルールとポイント

- 長期休業中のみアルバイトを認めています。必ず手続きをするようにしてください。（時期がきましたら、生徒へアナウンスします。）  
長期休業中のアルバイトについて(参考)
  - ① 労働基準法を遵守した職場であること
  - ② 安全な環境での就労であること
  - ③ 学業や生活に支障が出ないこと以下のような就労は禁止としています。
  - ① 酒類を提供する飲食店（居酒屋、バーなど）
  - ② パチンコ店、ゲームセンターなどの娯楽施設
  - ③ その他、生徒の健全な育成にふさわしくないと判断される業種
- 家庭的に特別な事情のある場合に限り、土曜日・日曜日・祝日のアルバイトを認めています。担任へ相談してください。

アルバイトを希望する場合は、目的・就労時間・内容について十分に話し合って下さい。生活や健康に支障が出ないよう見守ってください。就労先が法律を守った環境かどうか、ご確認下さい。

## 2 いじめの根絶に向けての取組について

本校では、「いじめは絶対に許されない」という毅然とした姿勢のもと、いじめ問題の未然防止と早期発見・対応に取り組んでおります。いじめの問題は、教職員の生徒に対する理解や指導の在り方が問われる重要な課題であり、一人一人の個性を尊重した丁寧な指導や、思いやりのある望ましい集団づくりを進めていく必要があります。

また、いじめの背景には家庭教育の在り方が大きく関わっている場合もあり、学校と家庭が十分に連携し、生徒を共に見守ることが求められます。そのため、本校では地域とも協力しながら、いじめの問題について話し合う機会を設け、一体となっていじめの根絶に向けた対策を進めてまいります。

今後とも、ご家庭におかれましても、お子様の様子に関心を持ち、気になることがありましたら、遠慮なく学校までご相談ください。皆様とともに、安心して学べる学校づくりを目指してまいります。

### ■ 学校での体制

生徒指導部または担任までご連絡ください

### ■ 外部の相談窓口

かごしま教育ホットライン 24 ☎ 0120-783-574, 0120-0-78310, 099-294-2200

## 3 自殺防止～子どもたちの命を守るために、私たちができること～

厚生労働省が発表した2024年の自殺者数（暫定値）は2万268人と、前年より減少が見られた一方で、小中高生の自殺者数は527人と、統計を取り始めた1980年以降で過去最多となりました。内訳としては、小学生15人、中学生163人、高校生349人であり、特に若年層における深刻な状況が明らかになっています。この事実は、私たちすべての大人にとって、非常に重く受け止めるべきものであり、学校としても改めて子どもたち一人一人の心の声に耳を傾け、支援を行っていく責任があると考えています。いじめや孤立、将来への不安など、子どもたちが抱える悩みは多岐にわたります。学校と家庭が連携し、日常の小さな変化を見逃さず、子どもたちの「心の安全」を守る取り組みを一層強化してまいります。

保護者の皆様におかれましても、お子様の表情や言動に気になる点がございましたら、どうぞ遠慮なく学校までご相談ください。必要に応じて、専門機関とも連携しながら対応してまいります。

ご相談窓口・支援体制のご案内

### ■ 学校内の支援体制

スクールカウンセラー相談日：月に1・2回、年間17回（13時15分～16時15分）

相談場所：本校相談室・作法室

予約方法：学校代表電話にて保健室または担任までご連絡ください

担当カウンセラー：山下みどり先生（臨床心理士）

### ■ 学校連絡先

電話番号：0993-25-2204（平日 8時10分～16時40分）

### ■ 外部の相談窓口（24時間対応を含む）

県総合教育センター（鹿児島県教育委員会） ☎ 099-294-2788

24時間子供SOSダイヤル（文部科学省）

☎ 0120-0-78310（なやみ言おう）※年中無休・24時間対応

子どもの人権110番（法務省） ☎ 0120-007-110（平日 午前8時30分～午後5時15分）

チャイルドライン（18歳までの子ども専用） ☎ 0120-99-7777（午後4時～9時／毎日）

# 保健部 PTA 総会資料

## 1 定期健康診断結果について

4月より各検査を実施しております。専門医での詳しい検査等が必要な生徒へは結果通知書を配布します。病院を受診後、結果を保健室へ提出してください。

2, 3年生で色覚検査を希望する場合は、担任または保健室へ申し出て下さい。

## 2 独立行政法人日本スポーツ振興センターについて

(1) 掛金 年額 1,760円 (一括徴収金で集金) 生徒全員加入

(2) 学校の管理下とは

- ア 授業中、休み時間、部活動中、学校行事、対外試合、登下校中
- イ その他校長が必要と認めるとき

(3) 給付内容 (保険診療による初診から治癒までの医療費総額が5,000円(3割負担で1,500円)以上の場合が給付の対象)

- ア 医療費 保険診療の医療費総額3割の額に、同診療の医療費総額の1割を加算した額が支給
- イ 障害見舞金 障害の程度により4,000万円～88万円(通学中は半額)
- ウ 死亡見舞金 3,000万円(通学中などは半額)

(4) 給付対象にならない事由

- ア 無許可による単車・自転車通学中の負傷
- イ 通常の通学路以外の場所での負傷(工事中等で通れない場合などは含まない)
- ウ 交通事故など第三者による負傷(加害者が責を負う)
- エ 生徒の故意または重過失による負傷  
「自己の故意の犯罪行為」には支給されませんが、「自己の重大な過失」(生徒同士のけんかなど)には、医療費のみ支給される場合もあります。
- オ 物損(メガネが壊れた、物を壊した等)
- カ 治療期間の交通費
- キ 給付事由が生じた日から2年間請求を行わない時(給付の権利の消滅)

(5) その他

給付には申請の手続きが必要です。生徒を通して手続きに必要な書類を配布します。

## 3 学校生活管理指導表の提出について

アレルギー疾患および心臓疾患、腎臓疾患にかかっており、定期的を受診している、学校生活および教育活動において、運動制限や配慮が必要な生徒は提出をお願いします。(保健室に有)

## 4 学校感染症について

(1) 出席停止となる学校感染症（学校保健安全法施行規則一部改正）・・・下表参照

(2) 報告の方法

出席停止期間終了後、速やかに「感染症罹患確認書」及び「薬の処方箋等検査の結果がわかる書類」を提出してください。

「学校感染症出席停止証明書」は学校にあります。

(3) その他

家族が感染している場合は、本人の体調が悪くなければマスクをして登校させてください。

### 【学校感染症と出席停止期間】

	感染症名	出席停止期間
第1種	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（SARS コロナウイルスによるものに限る）、鳥インフルエンザ（病原体がインフルエンザウイルスA属インフルエンザAウイルスであってその血清型が H5N1 であるものに限る）	治癒するまで
第2種	インフルエンザ（鳥インフルエンザ（H5N1）を除く）	発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日（幼児にあっては3日）を経過するまで
	百日咳	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な 抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
	麻疹（はしか）	解熱後3日を経過するまで
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ、全身症状が良好になるまで
	風疹（3日ばしか）	発疹が消失するまで
	水痘（水ぼうそう）	すべての発疹が痂皮化するまで
	咽頭結膜熱（プール熱）	主要症状消退後2日を経過するまで
	結核、髄膜炎菌性髄膜炎	病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで
	新型コロナウイルス感染症	発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで
	第3種	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎その他の感染症（※）
<p>※その他の感染症</p> <p>医師により感染のおそれがあると認められた場合は出席停止になります。</p> <p>学校で流行が起こった場合にその流行を防ぐため、必要があれば校長が学校医の意見を聞き、第3種の感染症として措置をとることができる感染症です。下記は、条件によっては出席停止の措置が必要と考えられる感染症の例です。</p> <p>●感染性胃腸炎 ●マイコプラズマ感染症 ●溶連菌感染症 など</p>		

## 令和7年3月卒業生 進路状況報告

### 全体状況

	総数	男子	女子	割合
就職	58	28	30	39%
進学	90	43	47	61%
合計	148	71	77	100%

\*「就職」は一般企業・公務員・自営・縁故・自己開拓就職者を指す。

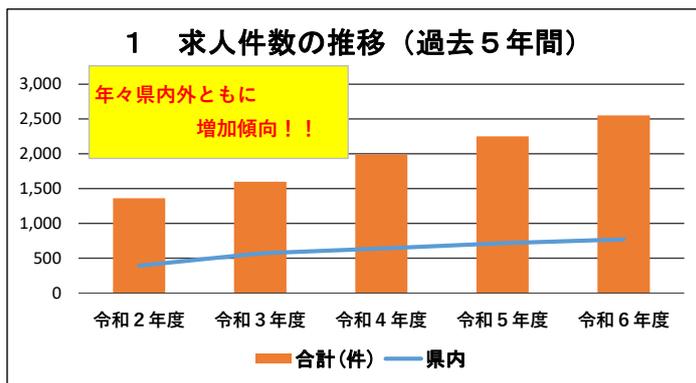
求人数は増加しているが、採用試験で不採用の場合もある！！

### 【就職】

(一社目) 内定率 89.1%

#### 1 求人件数の推移 (過去5年間)

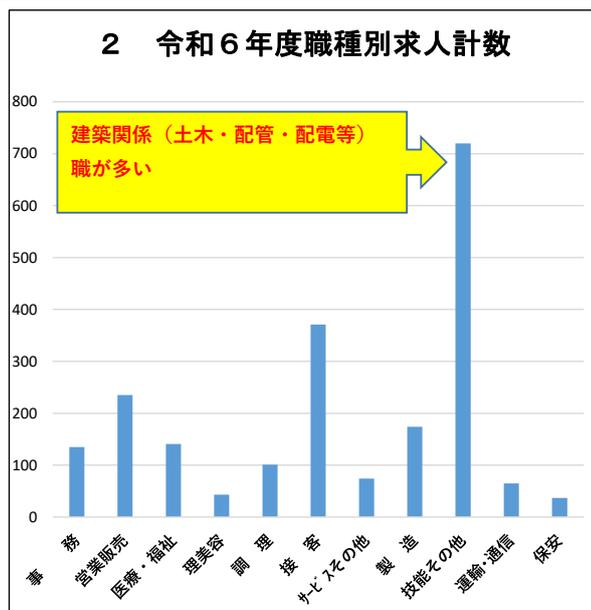
求人件数	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
県内	394	570	640	717	772
県外	968	1031	1351	1533	1,781
合計(件)	1,362	1,601	1,991	2,250	2,553



#### 2 職種別求人件数の推移

職種	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
事務	87	81	74	135	
営業販売	108	117	94	235	
サービス	医療・福祉	28	42	37	141
	理美容	9	8	7	43
	調理	17	26	32	101
	接客	67	84	104	371
	その他	28	48	35	74
技能	製造	56	58	48	174
	その他	142	154	222	720
運輸・通信	10	7	20	65	
保安	18	15	11	37	

#### 2 令和6年度職種別求人計数



#### 3 ルート別内定状況

\*「その他」は公務員

	学校求人	その他	自己	縁故	自営	合計
男性	23	3		1	1	28
女性	26	2	2			30
計	49	5	2	1	1	58

#### 4 地区別内定状況

コロナ禍以降、多くの生徒が県内企業に就職する傾向が継続中。

	県内 75.9%			県外 24.1%						合計
	指宿市	鹿児島市	県内その他	九州 14.8%			関西 7.4%			
				宮崎	佐賀	長崎	福岡	兵庫	大阪	
人数	7	30	4	1	1	1	6	2	2	54
男女比	男性	3	13	1	0	1	4	2	1	26
	女性	4	17	3	1	0	2	0	1	28
学校求人就職者全体に対する割合	13%	56%	7%	2%	2%	2%	11%	4%	4%	100%

#### 5 職種別内定状況

職種別	男	女	計	計	割合	
商業系	事務従事者	5	4	9	35	71.4%
	販売従事者	2	9	11		
	サービス職業従事者	8	7	15		
その他	保安職業従事者	1	1	2	14	28.6%
	農林従事者		1	1		
	製造加工従事者	5	4	9		
	機械組立従事者					
	検査従事者					
	建設・採掘従事者	1		1		
運搬・清掃等従事者	1		1			
合計	23	26	49	49	100%	

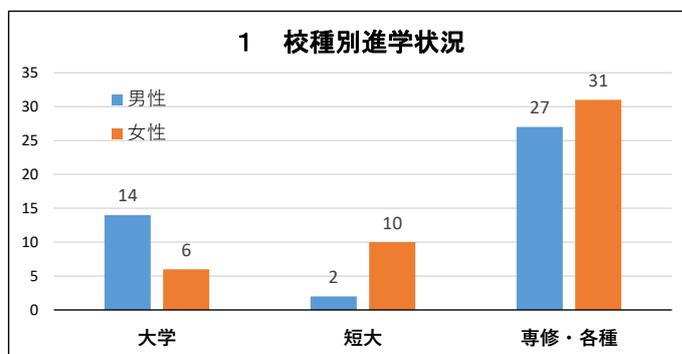
毎年、多くの生徒が高校で学んだ専門性を生かせる職種に就いている



## 【進学】

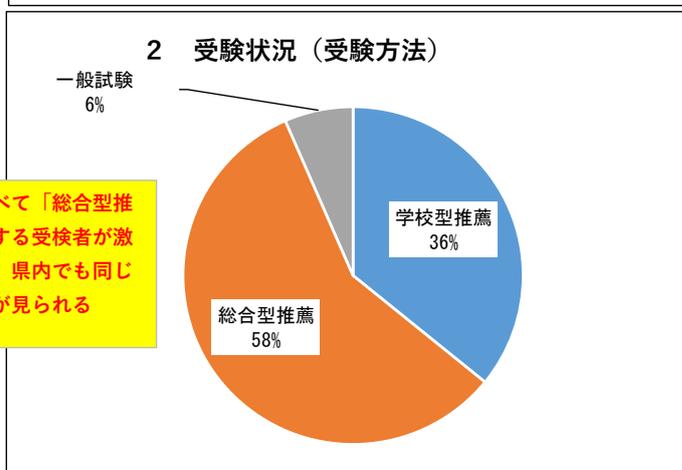
### 1 校種別進学状況

	大 学 等		専 修 種 類	公共職業 能力開発校	合 計
	大 学	短 大			
男子	14	2	27	0	43
女子	6	10	31	0	47
合計(人)	20	12	58	0	90



### 2 受験状況(受験方法) \* 延べ数

	学校型推薦	総合型推薦	一般試験	合計(人)
男 性	11	28	4	43
女 性	22	25	2	49
合計(人)	33	53	6	92
割合	35.9%	57.6%	6.5%	100%



前年度に比べて「総合型推薦」を利用する受験者が激増している。県内でも同じような傾向が見られる

### 3 県内外進学状況

	県 外	県 内	合計(人)
男 性	16	27	43
女 性	13	34	47
合計(人)	29	61	90
割合	32.2%	67.8%	100%

ここ数年、県外進学者の数が増加傾向にある

### 4 分野別進学状況

学 問 分 野	大学	短大	専修	男 計(人)	大学	短大	専修	女 計(人)	男女計(人)
教 育		2		2		4		4	6
社 会 科 学	7			7	6	3		9	16
工 業 分 野	1			1				0	1
人 文 科 学	4			4				0	4
保 健	2			2				0	2
家 政				0		3		3	3
ス ポ ー ツ			3	3				0	3
デ ザ イン			1	1			3	3	4
ビ ジ ネ ス			1	1				0	1
ビジネス(医療事務)				0			3	3	3
医療関係(その他)			2	2				0	2
音 楽 ・ ダ ンス			1	1				0	1
外 国 語				0			1	1	1
看 護				0			6	6	6
経 理 ・ 簿 記				0			1	1	1
歯 科 衛 生				0			1	1	1
柔 道 整 復			2	2				0	2
情 報 処 理			9	9				0	9
調 理				0			1	1	1
動 物			2	2			3	3	5
美 容			2	2			9	9	11
文化・教養関係(その他)				0			1	1	1
保 育 士 養 成				0			2	2	2
法 律 行 政 (公 務 員)			2	2				0	2
理 容			2	2				0	2
合 計 ( 人 )	14	2	27	43	6	10	31	47	90

令和7年3月卒業生 就職先一覧

1 学校求人

(1) 指宿地区

企業名	職種	男	女	計
有限会社 いぶすき秀水園	フロント・予約係及び施設管理		1	1
医療法人 浩然会 指宿浩然会病院	事務職(総務)		1	1
株式会社 新日本科学	動物飼育職		1	1
株式会社 新日本科学	ホテルオペレーションスタッフ	1		1
有限会社 大蔵堂	接客販売		1	1
株式会社 西園組	土木技術員(見習)	1		1
		2	4	6

(2) 鹿児島市

企業名	職種	男	女	計
As・meエステール株式会社	ジュエリー販売スタッフ/鹿児島市		1	1
アイ・エイ・ジエイ株式会社	携帯電話販売スタッフ [ソフトバンクてんまち]		1	1
イオン九州株式会社	総合職		1	1
エス・パックス株式会社	生産技能工職	1		1
カルビー株式会社 西日本事業部 鹿児島工場	技能職	1	1	2
キノコ醤油株式会社	一般事務		1	1
セコム株式会社	機械警備(ビートエンジニア)地域限定職	1		1
モロゾフ株式会社	販売職【鹿児島】		1	1
医療法人 参天会	生活支援員(生活支援、機能生活リズム訓練、介護支援)	2		2
医療法人 篤志会 さこだ歯科	歯科助手		1	1
一般社団法人 日本貨物検数協会 九州支部	運輸に関するサービス業検数員(現場事務)	1		1
株式会社 ISM・corporation	美容アシスタント	1		1
株式会社 エコーブ 鹿児島	店舗販売・生鮮食品加工・本社事務	1		1
株式会社 ハズマン	店舗販売(宇宿店)地域限定正社員		1	1
株式会社 光学堂	販売・接客		1	1
株式会社 源吉兆庵	販売職		1	1
株式会社 寿福産業	接客スタッフ		1	1
鹿児島総合警備保障株式会社	事務系	1		1
鹿児島総合警備保障株式会社	警備系		1	1
株式会社 鹿児島銀行	事務及び営業職		1	1
城山観光株式会社【SHIROYAMA HOTEL kagoshima】	ホテルスタッフ(宿泊・レストラン・宴会・婚礼・ショップなど)	1	2	3
株式会社 鹿児島なべしま	サービス接客・調理(鹿児島市)	2		2
公益社団法人 全国和牛登録協会 鹿児島県支部	一般事務		1	1
株式会社 明石屋	販売		1	1
鹿児島相互信用金庫	一般職	1		1
		13	17	30

(3) 県内その他の管轄

企業名	職種	男	女	計
京ワ株式会社 鹿児島川内工場	製造職		1	1
京ワ株式会社 鹿児島国分工場	製造・検査		1	1
		2	2	4

(4) 県外

企業名	職種	男	女	計
株式会社 一門会	大阪名物「串かつだるま」での接客及び調理	1		1
株式会社 ジェイアル西日本フードサービスネット	飲食店接客要員		1	1
神鋼鋼線工業株式会社	技能職	2		2
株式会社 ビックカマ	販売職(家電等)	1		1
有限会社 Shin・Shin	店舗スタッフ(調理・接客)		1	1
横浜冷凍株式会社	冷蔵倉庫管理	1		1
株式会社 サンテリカ 福岡事業所	生産	1		1
株式会社 シーエル	物流センターでの管理職	2		2
株式会社 エビス商事 食肉加工販売部	食肉加工		1	1
		8	3	11

2 公務員

事業所	職種	男	女	計
自衛隊	自衛官候補生(陸上)	1	1	2
自衛隊	自衛官候補生(海上)	1		1
鹿児島県庁	一般事務		1	1
指宿市役所	一般事務職	1		1
		3	2	5

令和7年3月卒業生 進学先一覧

1 大学

設置区分	学校名	学部・学科	男	女	計
国立	山口大学	経済学部		1	1
公立	北九州市立大学	経済学部		1	1
私立	東京工科大学	コンピュータサイエンス学部	1		1
私立	山梨学院大学	スポーツ科学部 スポーツ科学科	1		1
私立	山梨学院大学	経営学部 経営学科	1		1
私立	明治国際医療大学	保健医療学部 救急救命学科	1		1
私立	九州共立大学	経済学部 経済・経営学科	1		1
私立	志学館大学	人間関係学部 心理臨床学科	2		2
私立	志学館大学	法学部法 ビジネス学科	2		2
私立	鹿児島国際大学	経済学部 経営学科	3	4	7
私立	鹿児島国際大学	国際文化学部 国際文化学科	2		2
			14	6	20

2 短期大学

設置区分	学校名	学科・専攻	男	女	計
公立	大分県立芸術文化短期大学	国際総合学科		1	1
公立	鹿児島県立短期大学	商経学科		2	2
私立	福岡こども短期大学	こども教育学科	1		1
私立	鹿児島純心女子短期大学	生活学科		3	3
私立	鹿児島女子短期大学	児童教育学科		4	4
私立	第一幼児教育短期大学	幼児教育学科	1		1
			2	10	12

3 専修・各種学校

設置区分	学校名	学科	男	女	計
私立	東京工学院専門学校	ビジネス情報科	1		1
私立	ESPエンタテインメント大阪	音楽アーティスト科	1		1
私立	神戸電子専門学校	ゲームエンジニア学科	1		1
私立	香蘭ファッションデザイン専門学校	ファッションデザイン専攻科	1	2	3
私立	日本デザイナー学院 九州校	ゲームクリエイター科	1		1
私立	日本デザイナー学院 九州校	雑貨&アクセサリデザイン科		1	1
私立	福岡ウェディング&ブライダル専門学校	ウェディングプランナー科		1	1
私立	福岡ビジョナリーアーツ	動物看護学科	1		1
私立	福岡ビジョナリーアーツ	ペット学科	1	1	2
私立	福岡ベルエポック美容専門学校	トータルビューティーカー科		2	2
私立	福岡医健・スポーツ専門学校	スポーツ科学科	1		1
私立	福岡外語専門学校	英語科		1	1
私立	宮崎福祉医療カレッジ	福祉総合学科	1		1
私立	宮崎ペットワールド専門学校	動物健康管理学科		2	2
私立	沖縄リゾート&スポーツ専門学校	スポーツトレーナー科	1		1
私立	KCS鹿児島情報専門学校	情報エキスパート科	6		6
私立	KCS鹿児島情報専門学校	大学併修科		1	1
私立	原田学園 鹿児島キャリアデザイン専門学校	こども学科		2	2
私立	原田学園 鹿児島キャリアデザイン専門学校	医療福祉秘書科		1	1
私立	今村学園ライセンスアカデミー	柔道整復師科	2		2
私立	今村学園ライセンスアカデミー	調理師科		1	1
私立	鹿児島 天文館メディカルカレッジ	臨床検査学科	2		2
私立	鹿児島レディスカレッジ	ヘアアート学科	1	2	3
私立	鹿児島医療技術専門学校	看護学科		3	3
私立	鹿児島医療福祉専門学校	歯科衛生学科		1	1
私立	鹿児島県医療法人協会立看護専門学校	看護学科		3	3
私立	鹿児島県美容専門学校	トータル美容本科		3	3
私立	鹿児島県理容美容専門学校	理容科	2		2
私立	鹿児島県理容美容専門学校	美容科		1	1
私立	鹿児島情報ビジネス公務員専門学校(KBCC)	総合ビジネス科	1		1
私立	鹿児島情報ビジネス公務員専門学校(KBCC)	医療秘書科		2	2
私立	鹿児島情報ビジネス公務員専門学校(KBCC)	公務員科	1		1
私立	東消塾(オンラインスクール)		1		1
私立	赤塚学園美容・デザイン専門学校	美容科	1	1	2
			27	31	58

## 進路指導について

指宿商業高校進路指導部

### 1 進路指導部の基本方針

生徒一人ひとりが自己理解を深め、能力や適性に応じた進路選択ができるよう、粘り強く支援する。

### 2 具体的な取組

#### ① 朝自習

【ねらい】 曜日別、教科ごとに課題を設定することで、専門科目の知識・技術力の養成と3年進級後の入試に対応するための基礎学力養成を図る。

#### 【確認事項】

- ・検定前など実施内容について変更が生じる際には、適宜学年団で共通理解を図り、変更を加える。
- ・生徒の取り組み状況については、各クラス正副担任で定期的に確認を行う。

#### 【1学年】

実施開始：4月3週目～

学科	月	火	水	木	金
情報 マネジメント	タイピング練習 【第1PC室】	タイピング練習 【第1PC室】	タイピング練習 【第1PC室】	タイピング練習 【第1PC室】	タイピング練習 【第1PC室】
会計 マネジメント	各種検定対策 【1-2教室】	各種検定対策 【1-2教室】	各種検定対策 【1-2教室】	各種検定対策 【1-2教室】	各種検定対策 【1-2教室】
商業 マネジメント	4月～6月				
	ビジネス計算検定対策【各教室】	電卓運指等 基本技術練習 【各教室】	電卓運指等 基本技術練習 【各教室】	電卓運指等 基本技術練習 【各教室】	電卓運指等 基本技術練習 【各教室】
	7月～				
	各種検定等に向けての対策(商業科目中心)*原則3~5組で統一した内容で行う(原則)				【各教室】

#### 【2学年】

実施開始時期：4月3週目～

学科	月	火	水	木	金
情報 マネジメント	タイピング 【第2PC室】	基礎学力基礎教養養成 ( <sup>ハ</sup> )習字・漢字・英単語等 【第2PC室】	タイピング 【第2PC室】	基礎学力基礎教養養成 ( <sup>ハ</sup> )習字・漢字・英単語等 【第2PC室】	タイピング 【第2PC室】
会計 マネジメント	・4月～6月：原価計算検定対策【1-2教室】 ・7月～1月：日商簿記2級検定対策【1-2教室】 ・2月～3月：商業経済検定対策【1-2教室】				
商業 マネジメント	4月～6月				
	ビジネス計算検定対策【各教室】				
	7月～				
	各種検定対策 【各教室】	基礎学力基礎教養養成 ( <sup>ハ</sup> )習字・漢字・英単語等 【各教室】	基礎学力基礎教養養成 ( <sup>ハ</sup> )習字・漢字・英単語等 【各教室】	基礎学力基礎教養養成 ( <sup>ハ</sup> )習字・漢字・英単語等 【各教室】	各種検定対策 【各教室】

② 基礎力診断テスト【1月】とSPI等適性検査対策模試【3月】の実施

③ 校内進路ガイダンス・進路講演会の実施

学年別校内進路講演会・体験授業・就職希望者面接指導【1月】

高校生向け地元企業ガイダンス(2年生全員)【3月】

④ 職場体験学習(インターンシップ)の実施(2年生全員)【10月】

## (2) 3年次

### 《共通》

- ① 朝自習時間（8:20～8:30）の活用と指商タイム時の確認テストの実施  
朝自習：一般常識サポートドリルに取り組む。  
指商タイム(木曜6限目)に確認テストを行い、定着状況を確認する。
- ② 校内外進路ガイダンスの実施  
ア 指宿ロータリークラブによる職業セミナー【6月】  
イ 校外進路ガイダンス【6月】  
進学希望者…2025年度ドリコムセミナー 進学ガイダンス ミラツクフェスティバル（鹿児島市）  
就職希望者…いぶすき魅力発見！Job ツアー（指宿地区）  
ウ 校内進路講演会と進学・就職面談会【7月】
- ③ 面接指導  
ア プレ選考会の実施【6月】  
イ 面接ノートの作成と個別面接指導（本試験までに最低10人の職員と面接）【6月～】  
ウ 校内選考会の実施【8月～】
- ④ 夏季補習（3年生全員参加）の実施【8月】

### 《就職》

- ① マイナビによる面接講座【5月】
- ② 履歴書作成指導【8月】
- ③ 企業担当者による企業説明会【6～7月】
- ④ ハローワークによる合同模擬面接会【8月】

### 《進学》

- ① 国公立大学・短期大学希望者への個別指導  
ア 大学入学共通テストを利用する専門高校枠推薦試験への対応  
国語・数学・社会・英語・簿記・小論文 それぞれ担当者による個別添削指導  
イ 小論文対策  
主として国語科・社会科・商業科教員で担当  
\*但し、試験内容に応じて、適宜専門教科の教員に依頼  
ウ 口頭試問やグループディスカッション対策
- ② 大学・短期大学希望者への小論文・作文対策  
3学年全職員による個別添削指導
- ③ 志望理由書作成指導

## (3) 公務員指導

- ① 東京アカデミー講師による公務員受験ガイダンス【5月】
- ② 公務員受験情報や専修学校各種スクーリング情報の提供【随時】

本校では全ての学習活動において、商業教育の基本である「接遇マナー」の基礎定着を軸に、生徒それぞれが将来様々なライフステージにおいて自己実現を達成できる力の養成を目指し、職員全員で丁寧に支援していきます。

## I 評価の変更について

先日の職員会議で、本校における評価に関する内規を一部変更しましたので、お知らせします。具体的には、各学期の通知票に記載されている「AAA」などの【観点別評価】※と、年度末に記載されている「5, 4, 3, …」の【評定】\*\*との対応を一部変更しました（下対応表参照）。

本年度から全学年適用となります（3年生については、仮評定もこの形で出すこととなります）ので、ご承知おきいただけたらと思います。

※【観点別評価】生徒の学習状況を以下の3つの観点から評価し、ABCの3段階で評価します。

### 1 「知識・技能」（専門教科は「知識・技術」）

各教科・科目における学習の過程を通じた知識及び技能の習得状況について評価を行うとともに、それらを既有的知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているかを評価する。

### 2 「思考・判断・表現」

各教科・科目の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価する。

### 3 「主体的に学習に取り組む態度」

知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意志的な側面を評価する。

「十分満足できる」状況と判断されるもの：A	「おおむね満足できる」状況と判断されるもの：B
「努力を要する」状況と判断されるもの：C	

※※【評定】学習指導要領に示す各教科・科目の目標に基づき地域や生徒の実態に即して定めた当該教科・科目の目標や内容に照らして、その実現状況を総括的に次のように区別して、年度末に以下の5段階で評価します。

「十分満足できるもののうち、特に程度が高い」状況と判断されるもの	: 5
「十分満足できる」状況と判断されるもの	: 4
「おおむね満足できる」状況と判断されるもの	: 3
「努力を要する」状況と判断されるもの	: 2
「相当程度努力を要する」状況と判断されるもの	: 1

変更後における【観点別評価】と【評定】との対応表

A, B, Cの 組み合わせ（順不同）	現行の 評定	新しい 評定
AAA	5	5
AAB	5	5
ABB	4	4
AAC	4	3
BBB	4	3
ABC	4	3
BBC	3	3
ACC	3	2
BCC	2	2
CCC	1	1

## II 学期状況報告会について

例年、学期末に行っていた学期状況報告会については、本年度より実施しないことになりました。ただし、成績または出席日数などにおいてお子様の今後が心配される場合には、担任から学期末や長期休業中に個別に面談を依頼する場合があります。（場合によっては、管理職・教務主任が同席することもありますのでご承知おきください）

### Ⅲ 行事予定について

本総会の冊子同様、紙では配付いたしません。本校ホームページにも掲載しますので、必要な場合はダウンロードしてください。重要な行事の日程については、以下の通りです。

7月22日(火)～31日(木)	三者面談	
9月6日(土)	体育祭	(予備日8日(月))
9月16日(火)	就職試験解禁日【3年】	
10月15日(水)	学年PTA【1・2年】	※修学旅行関係の説明あり
10月30日(木)～31日(金)	文化祭	(1日目は午後、2日目は終日)
11月30日(日)	第35回指商デパート(29日(土)終日準備)	
1月27日(火)～30日(金)	修学旅行【2年】	
	卒業考査【3年】	※これ以降、3年生は週1回登校
3月2日(月)	卒業式	

# 2025(令和7)年度 年間行事予定表(PTA総会用)

※ 現在の予定です。今後変更される可能性があります

毎月20日前後に翌月の行事予定表を配布します。学校ホームページにもアップします。

日	曜	4 月	曜	5 月	曜	6 月
1	火		木	40分授業(PM45分) 内科検診⑤	日	県高校ワープ競技大会(鹿女子)
2	水		金	新体力テスト予備日 SAH講演会(56限,全学年) 永化ホームステイ受入家庭説明会	月	全校朝礼(実習生紹介) 服装容儀指導 1限9:20開始(45分授業) 定時退校日 教育実習
3	木		土	憲法記念日	火	ロータリークラブ主催キャリアガイダンス(3年) 諸検査(2限) 特別時間割
4	金		日	みどりの日	水	永化国際観光高校ホームステイ交流
5	土		月	こどもの日	木	永化歓迎式(SHRなし) 1限9:20開始 45分授業 進学・就職ガイダンス(3年,西原商会アリーナor指宿市内)
6	日		火	振替休日	金	カウンセリング④
7	月	始業式 新任式 登校指導① 定時退校日 入学式会場設営 生徒午前放課	水	地区大会中心日(～9日)	土	
8	火	第78回入学式 2,3年自宅学習日	木	特別時間割(全学年午前3限授業) マイナビ講演会(1,2年)	日	
9	水	対面式 服装容儀指導・校歌指導 1限9:20開始(45分授業) 登校指導② 身体測定(34限) 新入生オリエンテーション①(56限) 中庭パフォーマンス(書道,昼食時)	金	特別時間割(全学年午前3限授業)	月	全校朝礼(表彰式・壮行会) 定時退校日 ビジネス計算補習
10	木	教育相談① 40分授業 登校指導③ 3年合同指タ(進路指導) 歯科検診①(13:05～)	土		火	永化歓送式(LHR時) 耳鼻科検診(13:15～)
11	金	教育相談② 40分授業(1限50分) 登校指導④ カウンセリング①(1年GE,1限) 新入生オリエンテーション②(56限)	日		水	
12	土		月	全校朝礼・服装容儀指導 1限9:20開始(45分授業) 定時退校日	木	
13	日		火	40分授業(PM45分) 眼科検診(13:15～) 統一LHR(文化祭テーマ) 1年夏服販売(15:00～)	金	
14	月	全校朝礼 教育相談③ 40分授業(PM45分) 定時退校日 心臓検診(13:00～14:30)	水	検尿2次(～16日) PTA総会会場設営	土	
15	火	教育相談④ 40分授業 キャリアパスポート記入(LHR) 演劇部歓迎会(13:00～,図書館)	木	中間考査①(3年のみ) 検尿2次 全学年午前3限授業 PTA総会	日	全商ビジネス計算実務検定
16	水	教育相談⑤ 40分授業 1年個人写真撮影(PM) 生徒写真撮影(PM)	金	中間考査②(3年のみ) 検尿2次 1年商マネ校外実習(終日)	月	学年別朝礼 定時退校日 簿記補習
17	木	教育相談⑥ 40分授業(PM45分) 歯科検診②(13:05～)	土		火	
18	金	教育相談⑦ 40分授業(PM45分) 内科検診① 第1回PTA理事会(18:00～)	日		水	
19	土		月	全校朝礼・表彰式(地区大会) 定時退校日	木	九州地区高校PTA大会(沖縄,～20日)
20	日		火	取締役会(5限)・株主総会(6限) 45×4+50+70分授業 読み聞かせボランティア①	金	カウンセリング⑤(AM)
21	月	学年別朝礼 教育相談⑧ 40分授業(PM45分) 内科検診② 定時退校日	水		土	
22	火	教育相談⑨ 40分授業 LHR(生徒総会関係) 検尿1次(～24日) 検尿1次(～24日) 中庭パフォーマンス(和太鼓,昼食時)	木	3年合同指タ(マイナビ講演会)	日	全商簿記実務検定
23	水	40分授業(PM45分) 検尿1次 内科検診③ 日本学生支援機構奨学金説明会(3年,昼食時)	金		月	定時退校日 ビジネス文書補習
24	木	新体力テスト(1～4限) 検尿1次	土		火	期末考査① 定時退校日 乗車マナー指導
25	金	胸部レントゲン検診(1年,職員,9:00～) カウンセリング② 中庭パフォーマンス(ダンス,昼食時)	日		水	期末考査② 定時退校日 乗車マナー指導
26	土		月	学年別朝礼 定時退校日	木	期末考査③ 定時退校日 乗車マナー指導
27	日		火	生徒総会(LHR) 45×5+75分授業	金	期末考査④ 二輪車実技講習会
28	月	特設LHR(各種委員会) 定時退校日	水	いじめ実態調査	土	
29	火	昭和の日	木	公務員ガイダンス(1～3年,放課後)	日	全商ビジネス文書実務検定
30	水	40分授業(PM45分) 内科検診④ 中庭パフォーマンス(軽音楽,昼食時)	金	第1回実用英語技能検定(放課後) カウンセリング③	月	期末考査(予備日) 教育相談① 定時退校日
31	木		土	県高校ワープ競技大会(鹿女子,～1日)		
欄外		指商オープンスクール2025②		県育英財団奨学金説明会(3年) 指商オープンスクール2025③ 会社・学校訪問開始(～5月末) 各種検診(脱漏者)		学校説明会in指商フェスタ 高校説明会(各中学校,学習塾) 永化ホームステイ渡航説明会 指商オープンスクール2025④⑤ 統一LHR(いじめ)(文化祭クラス発表)(各種選手決め) スマホ・ケータイ安全教室 プレ選考会(4日+予備) 情マネ職業理解講座(1学年2限ずつ) 全商ビジネスコミュニケーション検定(CBT,～7/27) 指宿地区四高P連絡協議会 PTA研修視察

# 2025(令和7)年度 年間行事予定表(PTA総会用)

※ 現在の予定です。今後変更される可能性があります

毎月20日前後に翌月の行事予定表を配布します。学校ホームページにもアップします。

日	曜	7 月	曜	8 月	曜	9 月
1	火	求人票受付開始 教育相談② 40分授業 避難訓練(地震)	金	校内選考会申込締切(正午)	月	始業式・服装容儀指導 生徒は午後放課登校指導① 校内選考会申込締切(正午) 応援団演舞確認 定時退校日
2	水	教育相談③ 40分授業	土		火	教育相談① 40分授業 登校指導② 体育祭役員打ち合わせ① 課題考査 体育祭学年練習(各2時間) 校内選考事前指導
3	木	教育相談④ 40分授業 3年進路講演・進路ガイダンス(4限講演,5・6限校外)	日		水	教育相談② 40分授業 登校指導③ 第3回校内選考会①(放課後) 体育祭前健康相談(13:15~) 体育祭学年練習(各2時間)
4	金	教育相談⑤ 40分授業 第1回漢字検定	月	校内選考事前指導 定時退校日 中学生一日体験入学	木	教育相談③ 40分授業 第3回校内選考会②(放課後) 体育祭役員打ち合わせ② 体育祭予行(1・2限学年練習,3~6限)
5	土		火	第1回校内選考会①	金	教育相談④ 40分授業 第3回校内選考会③(放課後) 体育祭会場設営 就職試験応募開始 カウンセリング⑦
6	日		水	第1回校内選考会②	土	第78回体育祭
7	月	全校朝礼・服装容儀指導 1限9:20開始 40分授業 定時退校日	木	第1回校内選考会(予備日)	日	全商英語検定
8	火	人権同和教育統一LHR(3年進路保障) メディアアテラシー講演会(1・2年)	金		月	振替休日(体育祭) 体育祭予備日
9	水	永化国際観光高校ホームステイ交流	土		火	教育相談⑤ 40分授業 第3回校内選考会④(LHR~) 3年就職・進学激励会(SHRなし)
10	木	45分授業 県高等学校生徒商業研究発表大会(入来,~11日)	日		水	教育相談⑥ 40分授業 第3回校内選考会⑤(放課後)
11	金	カウンセリング⑥(AM)	月	山の日 リフレッシュウィーク	木	教育相談⑦ 40分授業 第3回校内選考会⑥(指塔~)
12	土		火	学校閉庁日	金	第3回校内選考会(予備日)
13	日		水	学校閉庁日	土	
14	月	学年別朝礼 定時退校日	木	学校閉庁日	日	
15	火	キャリアパスポート記入(LHR) 学校保健委員会(5限)	金	学校閉庁日	月	敬老の日
16	水	クラスマッチ①	土		火	就職試験解禁日
17	木	クラスマッチ②	日		水	
18	金	終業式 大掃除	月	校内選考申込締切(正午) 定時退校日	木	
19	土		火	校内選考事前指導	金	カウンセリング⑧(AM) 情報処理補習
20	日		水	第2回校内選考会①	土	
21	月	海の日	木	第2回校内選考会②	日	
22	火	三者面談① 3年夏季補習①	金	第2回校内選考会(予備日)	月	学年別朝礼 定時退校日
23	水	三者面談② 3年夏季補習②	土		火	秋分の日
24	木	三者面談③ 3年夏季補習③	日		水	
25	金	三者面談④ 3年夏季補習④	月	定時退校日	木	
26	土		火	ハローワークによる面接指導	金	第2回実用英語技能検定(放課後)
27	日		水		土	いぶすき温泉祭
28	月	三者面談⑤ 3年夏季補習⑤ 定時退校日	木	応募書類提出完了 同点検	日	全商情報処理検定
29	火	三者面談⑥	金		月	定時退校日
30	水	三者面談⑦	土		火	
31	木	三者面談⑧	日			
欄外		第1回学校評議員会 人権同和教育統一LHR(3年進路保障) いじめ実態調査 ICP乗車&いぶすきのたまたま箱号に手を振ろう 今和泉地区清掃ボランティア 県内企業との情報交換会 デジタルボランティア講習会(情マネ) いぶすき検定(1年商マネ) 同事前指導(1年商マネ) 全商ビジネスコミュニケーション検定(CBT,~7/27)		消防点検 山形屋販売実習		人権同和教育統一LHR 指商オープンスクール2025⑥ いじめ実態調査 生徒会役員改選(LHR) 文化祭オー・ディション 認知症サポーター養成講座(3年) 第2回PTA理事会

# 2025(令和7)年度 年間行事予定表(PTA総会用)

※ 現在の予定です。今後変更される可能性があります

毎月20日前後に翌月の行事予定表を配布します。学校ホームページにもアップします。

日	曜	10 月	曜	11 月	曜	12 月
1	水		土	地域が育む「かごしまの教育」県民週間(～11/7)	月	全校朝礼・服装容儀指導 1限9:20開始(45分授業) 指商テ'パート残務整理 定時退校日
2	木		日	県高校駅伝競走大会	火	振替休日(11/30分)
3	金		月	文化の日	水	
4	土	県高校ワ'プロ競技大会新人戦(鹿女子,～5日)	火	全校朝礼・服装容儀指導 1限9:20開始(45分授業) ビジネス計算補習	木	期末考査① 定時退校日 乗車マナー指導
5	日		水		金	期末考査② 定時退校日 乗車マナー指導
6	月	全校朝礼(生徒会任命式)・服装容儀指導 1限9:20開始(45分授業) 定時退校日	木	1・2年会マ'ネ校外研修(大学等)	土	
7	火		金	カウンセリング⑩	日	
8	水		土		月	期末考査③ 定時退校日 乗車マナー指導
9	木		日	全商ビジネス計算実務検定	火	期末考査④ 乗車マナー指導
10	金		月	全校朝礼(表彰式・壮行会) 定時退校日	水	芸術鑑賞教室(古典芸能,指宿市民会館)
11	土		火		木	県学校ダンス発表会
12	日		水		金	カウンセリング⑫
13	月	スポーツの日	木		土	
14	火		金		日	全商財務諸表分析・財務会計・管理会計検定
15	水	中間考査① 定時退校日 学年PTA(1・2年)	土		月	学年別朝礼 定時退校日
16	木	中間考査② 定時退校日	日		火	キャリアパスポート記入(LHR) 45分授業
17	金	中間考査③	月	学年別朝礼 定時退校日 ビジネス文書補習	水	
18	土		火	人権同和教育講演会(45×5+75分)	木	45分授業
19	日		水		金	カウンセリング⑬(AM)
20	月	全校朝礼(表彰式) 定時退校日 文化祭準備期間(40分授業)	木		土	
21	火		金		日	全商英語検定
22	水		土		月	クラスマッチ① 定時退校日
23	木		日	勤労感謝の日 全商ビジネス文書実務検定	火	クラスマッチ②
24	金	中間考査成績入力締切 読み聞かせボランティア② カウンセリング⑭	月	振替休日	水	終業式 大掃除
25	土		火	避難訓練(火災)	木	
26	日		水	振替休日(11/29分)	金	仕事納め
27	月	学年別朝礼 定時退校日	木		土	
28	火		金	カウンセリング⑮	日	
29	水	文化祭会場設営	土	指商テ'パート準備(終日)	月	年末年始休暇(12/29～1/2)
30	木	文化祭準備(AM),文化祭(PM,1日目)	日	第35回指商テ'パート	火	
31	金	文化祭(終日,2日目) 会場撤去			水	
欄外		指商オープンスクール2025⑦ 文化祭リハーサル 保健講話(45×5+75分) 指テ'パ'事前指導(LHR) 接遇マナー指導(SHR) 揖宿・川辺・日置地区PTA研修会 秋季地区大会中心日(平常授業予定) 3年自動車学校説明会 職場体験学習①～③(2年) 同出発式 同事前指導(LHR)		中高連絡会 指商オープンスクール2025⑧ いじめ実態調査 薬物乱用防止不審者対策・交通安全講習会(45×5+75分) 指商テ'パート事前指導(LHR) 全商ビジネスコミュニケーション検定(CBT,～12/21) ニュース時事能力検定試験		年末年始特別警戒に伴う清掃活動 統一LHR(クラスマッチ選手決め) テーブルマナー講座(1年商マ'ネ) 3年金融教育講座 南薩地区専門高校フェスタ 全商ビジネスコミュニケーション検定(CBT,～12/21)

# 2025(令和7)年度 年間行事予定表(PTA総会用)

※ 現在の予定です。今後変更される可能性があります

毎月20日前後に翌月の行事予定表を配布します。学校ホームページにもアップします。

日	曜	1 月	曜	2 月	曜	3 月
1	木	元日	日	全商商業経済検定	日	
2	金	年末年始休暇(12/29~1/2)	月	全校朝礼・服装容儀指導 1限9:20開始(45分授業) 3年自宅学習期間(~26日) 定時退校日	月	第78回卒業式 定時退校日
3	土		火	推薦入学者選抜 特別時間割	火	入試会場設営(40分2限午後放課)
4	日		水	3年出校日①(試験返却) 45分授業	水	一般入学者選抜学力検査①(国理英) 生徒自宅学習期間
5	月	仕事始め 定時退校日	木	45分授業	木	一般入学者選抜学力検査②(社数面)
6	火		金		金	
7	水		土		土	
8	木	始業式・服装容儀指導(生徒は午後放課) 登校指導① いじめ実態調査	日		日	
9	金	課題考査(1・2年) 登校指導② カウンセリング⑭ 情報処理補習	月	定時退校日	月	定時退校日
10	土		火	3年出校日② 1・2年合同LHR(合格体験発表)	火	追加の選抜(実施時)
11	日	いぶすき菜の花マラソン	水	建国記念の日	水	
12	月	成人の日	木	45分授業	木	入試会場撤去・服装容儀指導(1限)・SPIテスト(2・3限) 合格発表 合格者集合会場設営
13	火	基礎力診断テスト(1・2年1~4限) 登校指導③ 進路希望調査	金	45分授業 カウンセリング⑮	金	教育相談① 40分授業 合格者集合 カウンセリング⑰(AM)
14	水		土		土	
15	木		日		日	
16	金	第3回実用英語技能検定(放課後)	月	学年別朝礼 定時退校日	月	45分授業 定時退校日
17	土	大学入学共通テスト	火	学年末考査① 乗車マナー指導 定時退校日	火	教育相談② 40分授業 校内進路ガイダンス(4~6限)
18	日	全商情報処理検定	水	学年末考査② 乗車マナー指導 定時退校日 3年出校日③	水	教育相談③ 40分授業 市合同企業説明会(2年午後)
19	月	学年別朝礼 定時退校日 簿記補習	木	学年末考査③ 乗車マナー指導 定時退校日	木	第二次入学者選抜 教育相談④ 40分授業
20	火		金	学年末考査④	金	春分の日
21	水		土		土	
22	木		日		日	
23	金	カウンセリング⑯(AM)	月	天皇誕生日	月	教育相談⑤ 40分授業 合格発表・集合(二次実施時) 定時退校日
24	土		火	学校保健委員会(5限)	火	キャリアパスポートまとめ(LHR)
25	日	全商簿記実務検定	水	1年会マネ校外研修(企業市役所等)	水	修了式 離任式 教科書販売(新2・3年)
26	月	修学旅行結団式(3限,2年は以後放課) 45分授業 定時退校日 商業経済補習	木	式場設営	木	
27	火	卒業考査① 修学旅行①	金	卒業式予行 3年出校日④ 授賞式 同窓会入会式	金	
28	水	卒業考査② 普通救命講習①(1年) 修学旅行②	土		土	
29	木	卒業考査③ 普通救命講習②(1年) 修学旅行③			日	
30	金	卒業考査④ 入試会場設営・清掃・合同LHR(3年考査後) 修学旅行④			月	
31	土				火	
欄外		教室二酸化炭素検査 南薩地区総文祭		1年人権同和教育統一LHR 課題研究発表会 2年選択科目説明会 第3回PTA理事会		指商オープンスクール2026① 第2回学校評議員会 個人写真撮影(新2・3年) いじめ実態調査 購買部用品購買日(新入生)

保護者 各位

## 子どもの気になる、あんなこと、こんなことありませんか？

高校生の時期は、子どもを一個人として信じ見守るとともに、人としての生き方を語り合いながら、社会人としての自立を支援することが大切です。

また、子どもが楽しく生き生きと生活を送るためには、得意なことや苦手なことに気付き、その特性をよく理解しながら、適切に支援することが大切です。

そのためには、家庭での早めの気付きが大切になります。

### 具体的には・・・

#### 【学習の場面】

- \* 忘れ物が多い。
- \* 片付けが苦手である。
- \* じっと座ってられない。
- \* 計算はできるが、読み書きが難しい。
- \* ひらがなやカタカナの読み書きが苦手である。
- \* 動きがぎこちない。 など

#### 【生活の場面】

- \* 思ったことを、そのまま言葉にしてしまう。
- \* 注意されても、同じことを繰り返してしまう。
- \* こだわりがあることから、スムーズに行動することが難しい。
- \* 自分の思いを伝えることが苦手である。
- \* 友達とうまく関われない。 など

### 家庭・学校での 支援のポイント

#### 【称賛と具体的な指示の必要性】

- 子どもの努力をまず認め、褒める
- 具体的で分かりやすい指示や説明をする

#### 【環境整備の必要性】

- 活動に集中できるような環境をつくる
- 見てわかる具体的な手がかりを準備する

#### 【見通しの必要性】

- どこまでやればよいのかを分かりやすく示す
- スケジュールの変更は、分かりやすく伝える

学習面や生活面で気になることが少しでもありましたらご相談ください。

相談窓口：各担任，特別支援係・教育相談係（<sup>しの</sup>宍野・濱口）  
連絡先：指宿商業高等学校

TEL (0993) 25-2204

一人で悩まずに相談してみませんか？学校以外にも、相談できる場所があります。

○県総合教育センター

**【教育全般に関する相談内容例】**

- ・ いじめで悩んでいる。
- ・ 学校へ行くことを嫌がる。
- ・ 学業や進路に悩みがある。など

**【特別支援教育に関する相談内容例】**

- ・ 文字の読み書きがうまくできない。
- ・ 気になる行動やこだわりがある。
- ・ 発達の遅れや偏りがある。など

**教育相談課**

● 来所相談 ●

月～金曜日  
午前8時30分～午後5時  
**099-294-2788**  
(通話料有料)

※ 祝日、年末年始を除きます。

**特別支援教育研修課**

● 電話相談・来所相談 ●

月～金曜日  
午前8時30分～午後5時  
**099-294-2820**  
(通話料有料)

※ 祝日、年末年始を除きます。

● 電話相談 ●

**かごしま教育ホットライン24**

子供・保護者等を対象に、  
24時間対応します。

固定電話・携帯電話・スマートフォン

全国統一フリーダイヤル(24時間子供SOSダイヤル)  
(通話料無料)

**0120-0-78310**

固定電話のみ

固定電話専用フリーダイヤル  
(通話料無料)

**0120-783-574**



**来所相談**

- ・ 事前に電話での予約が必要です。
- ・ 相談内容の秘密は厳守します。
- ・ 原則として保護者同伴です。
- ・ 相談は無料です。

かごしま  
子供 SNS 相談・通報窓口



鹿児島県教育委員会ではLINEやWebチャットを使った相談も行っています。詳しくは県教育委員会ホームページ内「相談窓口のご案内『SNSで相談する』」をご覧ください。



〒891-1393 鹿児島県鹿児島市宮之浦町862 TEL(099)294-2311 (代表)

その他にも、こんな相談施設もあります。

○かごしま子ども・若者総合相談センター（鴨池）  
不登校や社会参加への不安等の相談 等



○県男女共同参画センター相談室（かごしま県民交流センター）  
性別に起因する夫婦・家庭・生き方の悩み、DV等の相談 等



「こうでなければならぬ」という生き方はありません。高校生も保護者の皆様も、毎日充分頑張っています。不安を人に話すだけで、少し前向きになれる日が多くなるかもしれません。

# 不登校支援ガイド

鹿児島県教育委員会

お子様について、こんな困りごとはありませんか？

学校に行きたがらない 子供への接し方が分からない 心配な状態が続いている

お子様の状態に合わせて、適切な支援の方法を一緒に見つけましょう。

## 1 子供の状態と関わり方の例

状態	保護者等の関わり	学びの場
1 登校でき、ほぼ教室で過ごすことができる。	○ 表情、体調などを観察しておく。	学校（教室）
2 登校できるが、遅刻・欠席がしばしばある。	○ 学校と十分に連携し、本人の心身の状態を把握した上で支援する。 ○ 学校（スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを含む。）に相談し、お子様の体調、表情、心情等を十分に伝え、よりよい支援ができるよう連携する。 ○ 別室等を利用することも学校とともに検討する。	学校 （教室または保健室、図書館、校内教育支援センターなどの別室）
3 登校できるが、ほとんどを教室以外で過ごしている。		
4 学校で過ごすことは難しいが、比較的気軽に外出できる。	○ 学校、市町村教育委員会に相談し、本人の思いを尊重しながら教育支援センターやフリースクール等を利用することを検討する。 ○ 睡眠や食事など、生活の安定に課題がある場合は、医療（病院・保健所など）や福祉（市町村福祉部局、児童相談所など）の専門機関に相談し、連携する。	教育支援センター フリースクール 自宅 等
5 家庭内では家族とともに過ごし、笑顔を見せられる。外出は難しい。		
6 部屋に閉じこもり、家族ともほとんど顔を合わせない。		

お子さんや保護者の周りには、学校だけでなく行政や民間の様々な支援の輪が広がっています。一人で悩まずに、まずは学校、市町村教育委員会などに御相談ください。

## 2 学校内の支援体制

学校では、担任、教育相談担当者、養護教諭、管理職等が連携し、チームで支援します。

スクールカウンセラー  
(SC)

心の不安や悩みなどの相談ができます。  
(心の専門家)

スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーへ気軽に御相談ください。お子様だけでなく、保護者の相談が効果的な支援につながる場合もあります。  
詳しくは、学校にお問い合わせください。

スクールソーシャルワーカー  
(SSW)

生活や環境などの相談ができます。  
(福祉の専門家)

### 3 連携による支援体制

不登校のお子様への支援は、さまざまな機関が相互に連携しながら行います。

#### 教職員, SC, SSW等による支援

##### 学校

別室登校  
校内教育支援センター  
オンライン学習支援  
心のケア  
学校外の学びの場等の紹介 等

#### 学校・市町村以外の支援

##### 民間施設等(フリースクール等)

学習支援  
体験活動  
居場所  
心のケア 等

#### 教育委員会・SSW等による支援

##### 市町村教育委員会

学校外の学びの場・  
専門機関等の紹介

##### 市町村教育支援センター

学習支援・活動  
居場所・心のケア 等

#### 福祉・医療面からの支援

##### 市町村福祉部局等

生活環境改善の支援  
発達課題への支援 等

##### 病院等

相談・医療的ケア 等

### 4 多様な学びの場と一般的な支援の内容

※ 市町村や施設によって異なります。

学校の別室 (校内教育支援センター含む)	市町村教育支援センター	民間施設等 (フリースクール等)
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教室で過ごすことが難しい場合は、保健室や空き教室などの別室で学習できます。</li> <li>○ 基本的には個別学習ですが、教室等とつないでオンライン学習をする場合もあります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各市町村教育委員会が設置しています。</li> <li>○ 一人一人に合わせた個別指導や相談等を行います。</li> <li>○ ほとんどの場合、無料です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校や教育支援センター以外の、日中の時間帯に学習したり活動したりする場所です。</li> <li>○ 一定の条件を満たせば、在籍校での出席認定や成績評価の対象になります。</li> </ul>

お子様の状態により、どの機関や施設等でどのような支援をすることができるか、保護者、学校、市町村教育委員会、民間施設等で連携しながら検討することが大切です。

学校以外の社会の様々な人々や同年齢集団との交流ができる居場所や学びの場が、お子様への支援に効果的な場合もあります。